



2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年8月9日

上場会社名 株式会社大分銀行 上場取引所 東・福
コード番号 8392 URL <https://www.oitabank.co.jp/>
代表者(役職名) 取締役頭取 (氏名) 高橋 靖英
問合せ先責任者(役職名) 執行役員総合企画部長 (氏名) 浜田 法男 (TEL) 097-534-1111
配当支払開始予定日 —
特定取引勘定設置の有無 無
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	19,563	1.4	4,909	61.9	3,443	50.7
2024年3月期第1四半期	19,287	8.9	3,031	△9.2	2,285	△5.4

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 △2,086百万円(—%) 2024年3月期第1四半期 10,809百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	219.20	217.66
2024年3月期第1四半期	144.81	143.85

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	4,656,135	214,427	4.6
2024年3月期	4,554,183	217,880	4.8

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 214,132百万円 2024年3月期 217,556百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計-期末新株予約権-期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	45.00	—	50.00	95.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	50.00	—	50.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	34,200	△8.4	4,600	4.3	3,200	△0.3	203.68
通期	68,100	△7.0	9,400	3.5	6,600	1.0	420.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期1Q	16,243,634株	2024年3月期	16,243,634株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	605,127株	2024年3月期	443,579株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年3月期1Q	15,710,991株	2024年3月期1Q	15,784,647株

※当行は、信託型従業員持株インセンティブ・プランを導入しており、期末自己株式数には、当該信託が保有する当行株式数(2025年3月期1Q 175,000株)を含めております。また、期中平均株式数を算定するにあたり、当該信託が保有する当行株式の期中平均株式数(2025年3月期1Q 89,661株)を控除する自己株式数に含めております。

※添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	5
(セグメント情報等の注記)	6
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6
※2025年3月期 第1四半期決算 説明資料	7

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間の経常収益は、有価証券利息配当金の増加等により、前第1四半期連結累計期間対比2億76百万円増加し、195億63百万円となりました。

経常費用は、国債等債券売却損の減少等により、前第1四半期連結累計期間対比16億1百万円減少し、146億54百万円となりました。

この結果、経常利益は、前第1四半期連結累計期間対比18億77百万円増加し、49億9百万円となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前第1四半期連結累計期間対比11億58百万円増加し、34億43百万円となりました。

また、セグメントごとの経営成績は以下のとおりです。

「銀行業」では、経常収益は、株式等売却益の減少等により、前第1四半期連結累計期間対比1億3百万円減少し、163億98百万円となりました。セグメント利益は、国債等債券売却損の減少等による経常費用の減少が、経常収益の減少を上回ったことから、前第1四半期連結累計期間対比17億56百万円増加し、44億25百万円となりました。

「リース業」では、経常収益は、割賦収入の増加等により、前第1四半期連結累計期間対比1億91百万円増加し、24億49百万円となりました。セグメント利益は、割賦原価の増加等による経常費用の増加が、経常収益の増加を上回ったことから、前第1四半期連結累計期間対比33百万円減少し、91百万円となりました。

「銀行業」、「リース業」を除く「その他」の経常収益は、その他経常収益の増加等により、前第1四半期連結累計期間対比1億38百万円増加し、10億45百万円となりました。セグメント利益は、経常収益の増加により、前第1四半期連結累計期間対比1億54百万円増加し、4億3百万円となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の預金及び譲渡性預金の合計残高は、金融機関預金が減少したものの、個人預金、法人預金及び公金預金が増加したことから、前連結会計年度末対比719億71百万円増加し、3兆6,916億2百万円となりました。

貸出金残高は、公共向け貸出金が減少したものの、個人ローン及び事業性貸出金が増加したことから、前連結会計年度末対比58億54百万円増加し、2兆1,598億96百万円となりました。

有価証券残高は、社債が減少したものの、国債及びその他の証券が増加したことから、前連結会計年度末対比145億67百万円増加し、1兆4,111億95百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間における経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益は、2024年5月13日に公表いたしました第2四半期連結累計期間の業績予想を上回っておりますが、金融市場や経済情勢等に不透明な要因があることを考慮し、現時点において業績予想を据え置いておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
現金預け金	872,896	966,339
コールローン及び買入手形	4,845	5,315
買入金銭債権	3,412	3,936
金銭の信託	3,987	4,003
有価証券	1,396,627	1,411,195
貸出金	2,154,042	2,159,896
外国為替	4,605	3,128
リース債権及びリース投資資産	17,061	17,284
その他資産	62,608	50,737
有形固定資産	29,499	29,239
無形固定資産	618	572
退職給付に係る資産	14,971	15,048
繰延税金資産	1,066	1,189
支払承諾見返	11,707	11,390
貸倒引当金	△23,769	△23,142
資産の部合計	4,554,183	4,656,135
負債の部		
預金	3,536,475	3,572,204
譲渡性預金	83,154	119,397
売現先勘定	72,927	65,158
債券貸借取引受入担保金	175,065	229,169
借入金	402,199	387,731
外国為替	70	24
その他負債	40,838	45,649
賞与引当金	1,111	297
退職給付に係る負債	6,027	5,928
役員退職慰労引当金	32	28
睡眠預金払戻損失引当金	840	792
繰延税金負債	1,917	—
再評価に係る繰延税金負債	3,933	3,933
支払承諾	11,707	11,390
負債の部合計	4,336,302	4,441,707
純資産の部		
資本金	19,598	19,598
資本剰余金	13,768	13,768
利益剰余金	157,053	159,673
自己株式	△1,999	△2,513
株主資本合計	188,420	190,526
その他有価証券評価差額金	17,372	11,389
繰延ヘッジ損益	△225	309
土地再評価差額金	7,810	7,810
退職給付に係る調整累計額	4,178	4,097
その他の包括利益累計額合計	29,135	23,606
新株予約権	254	226
非支配株主持分	69	68
純資産の部合計	217,880	214,427
負債及び純資産の部合計	4,554,183	4,656,135

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日)
経常収益	19,287	19,563
資金運用収益	11,290	12,704
(うち貸出金利息)	5,906	6,216
(うち有価証券利息配当金)	5,235	6,156
役務取引等収益	2,239	2,653
その他業務収益	2,474	2,560
その他経常収益	3,282	1,644
経常費用	16,256	14,654
資金調達費用	1,014	1,442
(うち預金利息)	59	205
役務取引等費用	431	420
その他業務費用	7,713	5,665
営業経費	7,044	6,939
その他経常費用	51	186
経常利益	3,031	4,909
特別利益	—	32
固定資産処分益	—	32
特別損失	3	5
固定資産処分損	3	5
税金等調整前四半期純利益	3,027	4,935
法人税、住民税及び事業税	639	1,115
法人税等調整額	102	376
法人税等合計	741	1,491
四半期純利益	2,285	3,443
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	0	△0
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,285	3,443

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	2,285	3,443
その他の包括利益	8,523	△5,530
その他有価証券評価差額金	8,742	△5,984
繰延ヘッジ損益	△209	535
退職給付に係る調整額	△9	△80
四半期包括利益	10,809	△2,086
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	10,810	△2,085
非支配株主に係る四半期包括利益	△0	△1

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の処理

連結子会社の税金費用は、当第1四半期会計期間を含む年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じることにより算定しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自2023年4月1日 至2023年6月30日)

報告セグメントごとの経常収益及び利益の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	銀行業	リース業	計				
経常収益							
外部顧客に対する 経常収益	16,421	2,216	18,638	745	19,383	△96	19,287
セグメント間の 内部経常収益	80	41	121	162	283	△283	—
計	16,501	2,257	18,759	907	19,667	△380	19,287
セグメント利益	2,669	124	2,794	249	3,044	△13	3,031

- (注) 1 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。
2 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、クレジットカード業務等
あります。
3 外部顧客に対する経常収益の調整額△96百万円は、貸倒引当金戻入益の調整であります。
4 セグメント利益の調整額△13百万円は、セグメント間取引消去であります。
5 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自2024年4月1日 至2024年6月30日)

報告セグメントごとの経常収益及び利益の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	銀行業	リース業	計				
経常収益							
外部顧客に対する 経常収益	16,323	2,408	18,732	901	19,633	△70	19,563
セグメント間の 内部経常収益	74	40	115	144	260	△260	—
計	16,398	2,449	18,847	1,045	19,893	△330	19,563
セグメント利益	4,425	91	4,517	403	4,920	△11	4,909

- (注) 1 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。
2 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、クレジットカード業務等
あります。
3 外部顧客に対する経常収益の調整額△70百万円は、貸倒引当金戻入益の調整であります。
4 セグメント利益の調整額△11百万円は、セグメント間取引消去であります。
5 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期
連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日)
減価償却費	397百万円	402百万円

2025年3月期 第1四半期決算 説明資料

1. 損益状況(単体)

(単位:百万円)

	項番	2025年3月期		2024年3月期 第1四半期 (B)	2025年3月期 第2四半期	
		第1四半期 (A)	前年同期比 (A)-(B)		業績予想	進捗率
経常収益	①	16,391	△ 104	16,495	28,600	57.3%
コア業務粗利益	②	11,327	1,769	9,558		
資金利益	③	10,981	975	10,006		
役務取引等利益	④	2,046	447	1,599		
その他業務利益(除く5勘定戻)	⑤	△ 1,700	347	△ 2,047		
経費(除く臨時費用処理分)(△)	⑥	6,609	△ 45	6,654		
人件費(△)		3,431	△ 175	3,606		
物件費(△)		2,544	94	2,450		
税金(△)		633	36	597		
コア業務純益	⑦	4,717	1,813	2,904	4,200	112.3%
除く投資信託解約損益		3,506	1,231	2,275		
与信費用(△)	⑧	△ 456	87	△ 543		
有価証券関係損益	⑨	△ 826	7	△ 833		
国債等債券損益(5勘定戻)	⑩	△ 1,686	1,770	△ 3,456		
株式等損益(3勘定戻)	⑪	860	△ 1,762	2,622		
その他臨時損益		76	22	54		
経常利益	⑫	4,424	1,756	2,668	4,100	107.9%
特別損益	⑬	26	29	△ 3		
税引前四半期純利益	⑭	4,451	1,787	2,664		
法人税等合計(△)	⑮	1,320	709	611		
四半期純利益	⑯	3,130	1,078	2,052	2,900	107.9%

当第1四半期決算は、コア業務純益の増加により増益決算となりました。

【主な増減要因】

1. 経常収益①(前年同期比 △104百万円)

経常収益は、有価証券利息配当金、役務取引等収益及び貸出金利息が増加したものの、株式等売却益の減少により、前年同期比1億4百万円減少し、163億91百万円となりました。

2. コア業務粗利益②(前年同期比 +1,769百万円)

コア業務粗利益は、資金利益、役務取引等利益及びその他業務利益(除く5勘定戻)の増加により、前年同期比17億69百万円増加し、113億27百万円となりました。

3. コア業務純益⑦(前年同期比 +1,813百万円)

コア業務純益は、コア業務粗利益の増加及び経費の減少により前年同期比18億13百万円増加し、47億17百万円となりました。

4. 経常利益⑫(前年同期比 +1,756百万円)

経常利益は、コア業務純益が増加したことから、前年同期比17億56百万円増加し、44億24百万円となりました。

5. 四半期純利益⑯(前年同期比 +1,078百万円)

四半期純利益は、経常利益の増加により、前年同期比10億78百万円増加し、31億30百万円となりました。

2. 貸出金（単体）

（単位：億円）

	2024年6月末			2024年3月末	2023年6月末
	2024年3月末比	2023年6月末比			
貸出金	21,687	68	631	21,619	21,056
うち中小企業等貸出残高	16,172	111	541	16,061	15,631
中小企業等貸出比率	74.5%	0.3%	0.3%	74.2%	74.2%
うち個人ローン	7,424	100	420	7,324	7,004
うち大分県内	16,442	44	356	16,398	16,086

・貸出金は、中小企業等への貸出及び個人ローンの推進により、2兆1,687億円(2024年3月末比+68億円、2023年6月末比+631億円)となりました。

3. 預金等（譲渡性預金含む）（単体）

（単位：億円）

	2024年6月末			2024年3月末	2023年6月末
	2024年3月末比	2023年6月末比			
預金等	37,034	692	280	36,342	36,754
うち個人	24,015	367	245	23,648	23,770
うち法人	10,409	303	304	10,106	10,105

・預金等は、個人預金及び法人預金が増加したことから、3兆7,034億円(2024年3月末比+692億円、2023年6月末比+280億円)となりました。

4. 有価証券（連結）

(1) 末残

（単位：億円）

	2024年6月末			2024年3月末	2023年6月末
	2024年3月末比	2023年6月末比			
有価証券	14,111	145	169	13,966	13,942
国債	2,416	99	103	2,317	2,313
地方債	3,028	3	△ 82	3,025	3,110
社債	2,371	△ 40	△ 177	2,411	2,548
株式	1,169	4	264	1,165	905
その他	5,126	80	61	5,046	5,065

(2) 含み損益

（単位：億円）

	2024年6月末			2024年3月末			増減 含み損益 (A)-(B)
	含み損益 (A)			含み損益 (B)			
	含み益	含み損		含み益	含み損		
満期保有目的の債券	△ 25	—	25	△ 17	0	17	△ 8
国債	△ 18	—	18	△ 13	—	13	△ 5
地方債	△ 7	—	7	△ 3	0	3	△ 4
社債	△ 0	—	0	△ 0	—	0	0

(注) 「含み損益」は償却原価法適用後の帳簿価額と時価との差額を計上しております。

・満期保有目的の債券の含み損益は、金利上昇に伴う債券価格の下落により、25億円のマイナスとなりました。

(3) 評価損益

（単位：億円）

	2024年6月末			2024年3月末			増減 評価損益 (A)-(B)
	評価損益 (A)			評価損益 (B)			
	評価益	評価損		評価益	評価損		
その他有価証券	153	628	475	239	641	402	△ 86
国債	△ 143	0	143	△ 87	0	87	△ 56
地方債	△ 75	0	75	△ 48	1	50	△ 27
社債	△ 55	0	55	△ 37	2	39	△ 18
株式	562	572	10	572	583	11	△ 10
その他	△ 135	53	189	△ 159	54	214	24

・その他有価証券の評価損益は、金利上昇に伴い債券価格は下落しましたが、株式の評価損益が堅調に推移したことから、有価証券の評価損益全体では153億円のプラスとなりました。

5. 与信費用（単体）

(単位：百万円)

	2024年6月期	2024年3月期比		2024年3月期	2023年6月期
		2024年3月期比	2023年6月期比		
与信費用	△ 456	545	87	△ 1,001	△ 543
一般貸倒引当金繰入額	—	—	—	—	—
不良債権処理額	△ 9	55	8	△ 64	△ 17
貸出金償却	—	△ 1	—	1	—
個別貸倒引当金繰入額	—	—	—	—	—
延滞債権等売却損	—	—	—	—	—
その他	△ 9	57	8	△ 66	△ 17
貸倒引当金戻入益	447	△ 489	△ 79	936	526
償却債権取立益	—	—	—	—	—

(注) 与信費用＝一般貸倒引当金繰入額＋不良債権処理額－貸倒引当金戻入益－償却債権取立益

6. 金融再生法開示債権（単体）

(単位：億円)

	2024年6月末	2024年3月末比		2024年3月末	2023年6月末
		2024年3月末比	2023年6月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	61	△ 2	△ 7	63	68
危険債権	335	△ 15	△ 38	350	373
要管理債権	1	△ 1	△ 1	2	2
計	397	△ 18	△ 46	415	443

総与信額	21,946	64	648	21,882	21,298
総与信に占める開示額の割合 (不良債権比率)	1.81%	△0.08%	△0.26%	1.89%	2.07%

(参考)金融再生法開示債権（連結）

(単位：億円)

	2024年6月末	2024年3月末比		2024年3月末	2023年6月末
		2024年3月末比	2023年6月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	68	△ 2	△ 8	70	76
危険債権	342	△ 15	△ 40	357	382
要管理債権	2	0	0	2	2
計	411	△ 18	△ 49	429	460

総与信額	22,151	54	653	22,097	21,498
総与信に占める開示額の割合 (不良債権比率)	1.85%	△0.09%	△0.28%	1.94%	2.13%

7. 自己資本比率（国内基準）

	2024年6月末(速報値)	2024年3月末比		2024年3月末	2023年6月末
		2024年3月末比	2023年6月末比		
連結自己資本比率	10.40%	△0.02%	△0.06%	10.42%	10.46%

	2024年6月末(速報値)	2024年3月末比		2024年3月末	2023年6月末
		2024年3月末比	2023年6月末比		
単体自己資本比率	9.53%	△0.02%	△0.12%	9.55%	9.65%